

2016年3月期 決算説明会

2016年5月30日

日本ロジテム

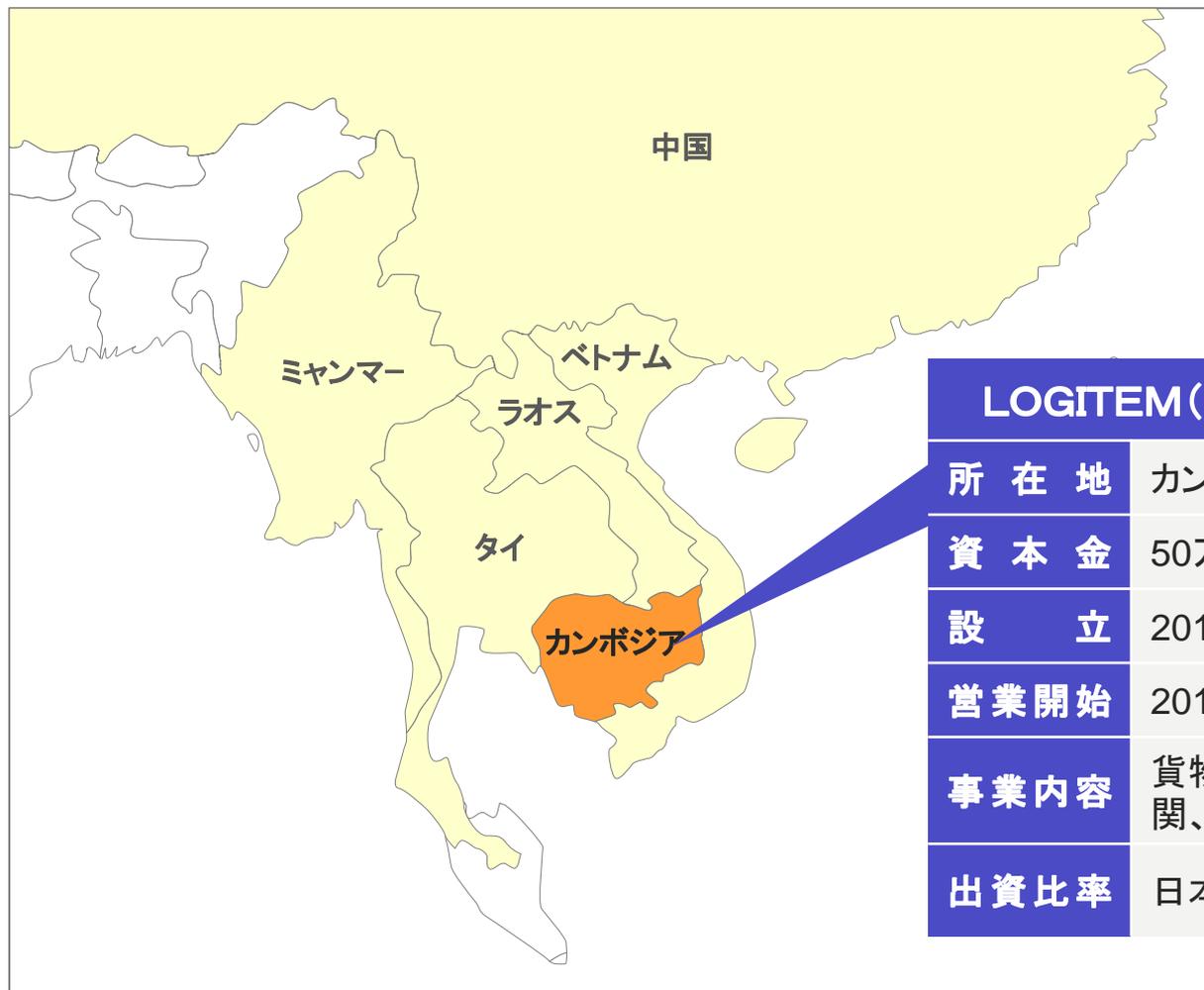
証券コード: 9060

URL:<http://www.logitem.co.jp>



カンボジアに新会社を設立

インドシナ半島地域のネットワークを拡充



LOGITEM(CAMBODIA) CO.,LTD.

所在地	カンボジア王国プノンペン市
資本金	50万USドル
設立	2016年6月(予定)
営業開始	2016年8月(予定)
事業内容	貨物自動車運送、倉庫保管、通関、旅客自動車運送ほか
出資比率	日本ロジテム(株) 100%

1. 2016年3月期 決算の実績

2. 2017年3月期の見通し

3. 今後の取り組み

1. 2016年3月期 決算の実績

2. 2017年3月期の見通し

3. 今後の取り組み



2016年3月期 決算のポイント

〈決算結果〉 営業収益は8.6%増収(前年同期比)、
営業利益・経常利益は増益、最終利益は黒字に転換

【増収要因】

1. 既存得意先の取引深耕により取扱いが拡大
2. 新規得意先の3PL業務を獲得
3. 海外において為替が円安に推移

【増益要因】

1. 国内外で燃料価格が低位で推移したことによる燃料費の減少
2. 一部得意先との料金改定

〈国内〉 拠点の再編が進展、子会社の業績が改善

1. 新設・統廃合による国内拠点の再編が進展
2. 積極的な営業活動による既存得意先の取扱い拡大と新規得意先の獲得
3. 燃料費の減少、料金改定により運送事業を主軸とする子会社の業績が改善

〈海外〉 ベトナムを中心に営業収益が17.7%の伸び(前年同期比)

1. ベトナムおよびタイにおいて食品・エレクトロニクス関連の取扱いが増加
2. 各進出国の現地通貨に対し為替が円安で推移(ミャンマーを除く)
3. ベトナムに持分法適用関連会社「CLK COLD STORAGE」を設立



2016年3月期 決算の概要

増収・増益、最終利益は黒字に転換

※△は損失（単位:百万円）

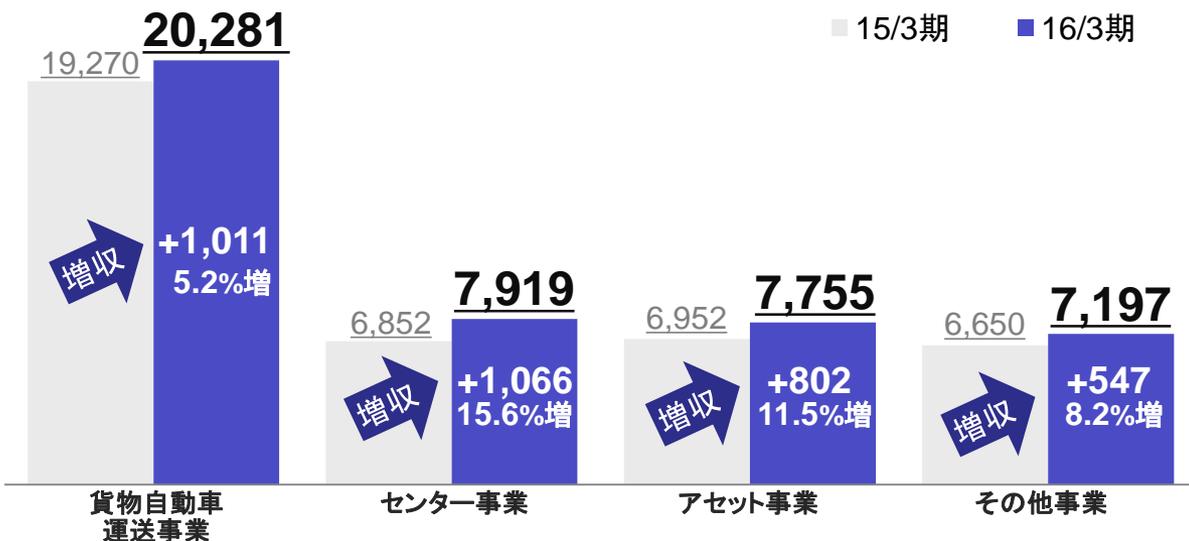
	実績				業績予想 (15年10月30日修正発表)	
	15/3期	16/3期	増減額	増減率	16/3期	増減額
営業収益	39,725	43,153	+3,427	8.6%	42,000	+1,153
営業利益 (同利益率)	25 (0.1%)	273 (0.6%)	+248	983.9%	480 (1.1%)	-206
経常利益 (同利益率)	71 (0.2%)	238 (0.6%)	+166	231.5%	430 (1.0%)	-191
親会社株主に帰属する 当期純利益 (同利益率)	△199 (-)	45 (0.1%)	+245	—	150 (0.4%)	-104
主要為替レート(TTM) VND(ベトナムドン)	1VND=0.00501円 (1円=199VND)	1VND=0.00552円 (1円=181VND)	+0.00051円	10.2%	1VND=0.00550円 (1円=182VND)	+0.00002円



セグメント別営業収益(事業の種類別)

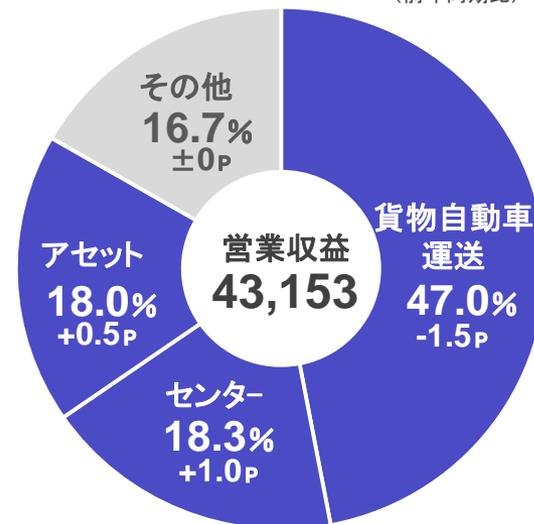
すべての事業で増収

事業の種類別



構成比

※PIはシェアの増減ポイント(前年同期比)



貨物自動車運送事業

トラック等を使用して商品を運送する事業

- ・既存得意先の取引拡大や新規得意先との取引開始
[日本ロジテム]
- ・食品およびエレクトロニクス関係の輸送需要の増加
[LOGITEM VIETNAM NO.2]
[LOGITEM VIETNAM CORP]

センター事業

商品の入出庫等の荷役などを行う事業

- ・既存得意先の取引範囲拡大
[日本ロジテム]
[阪神ロジサポート]
- ・新規得意先との取引開始
[日本ロジテム]

アセット事業

商品の倉庫保管、不動産賃貸借を行う事業

- ・既存得意先の保管面積拡大
[日本ロジテム]
- ・新規得意先との取引開始
[日本ロジテム]
[LOGITEM (THAILAND)]

その他事業

引越、施工、通関、旅客運送などを行う事業

- ・旅客自動車運送事業の拡大
[LOGITEM VIETNAM NO.1]
[LOGITEM MYANMAR]
- ・物品販売事業の増加
[LOGITEM VIETNAM TRADING]



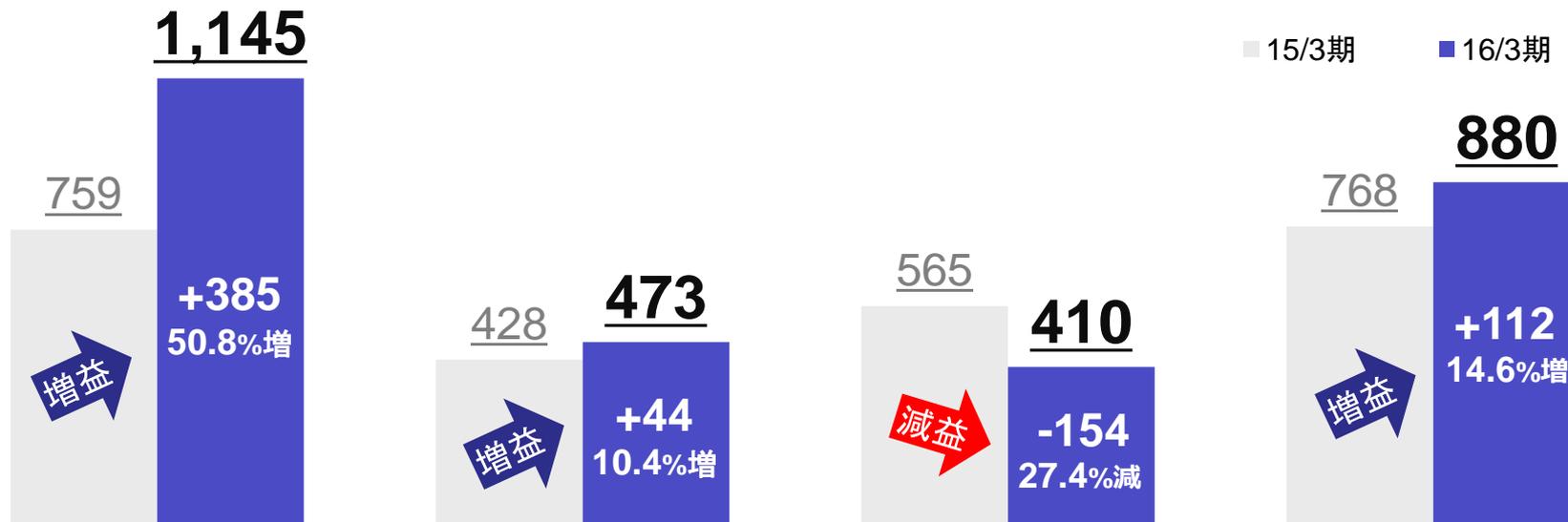
セグメント利益(事業の種類別)

アセット事業は一時的な費用の発生により減益

セグメント利益

(単位:百万円)

■ 15/3期 ■ 16/3期



貨物自動車運送事業

トラック等を使用して商品を運送する事業

- ・燃料費の減少
[国内・海外各社]
- ・一部得意先の料金改定
[日本ロジテム] [阪神ロジテム]
[ロジテムトランスポート]

センター事業

商品の入出庫等の荷役などを行う事業

- ・営業収益の増加に伴う増益
[阪神ロジテム] [阪神ロジサポート]
[LOGITEM VIETNAM NO.2]
- ・一部得意先の料金改定
[阪神ロジテム]

アセット事業

商品の倉庫保管、不動産賃貸借を行う事業

- ・拠点統廃合に伴う施設の原状回復費用等が発生
[日本ロジテム]
- ・倉庫稼働率の低下
[日本ロジテム]

その他事業

引越、施工、通関、旅客運送などを行う事業

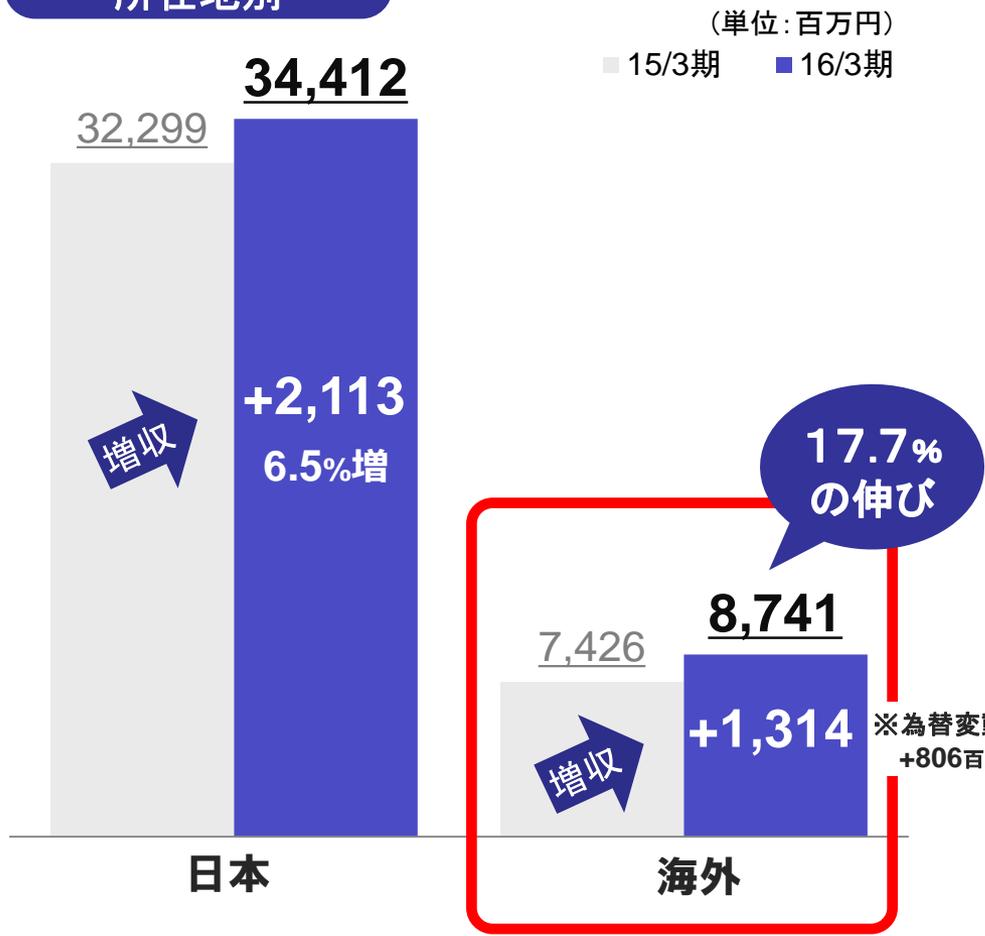
- ・燃料費の減少
[LOGITEM VIETNAM NO.1]
- ・施工関連事業の増収に伴う増益
[ロジテムエンジニアリング]



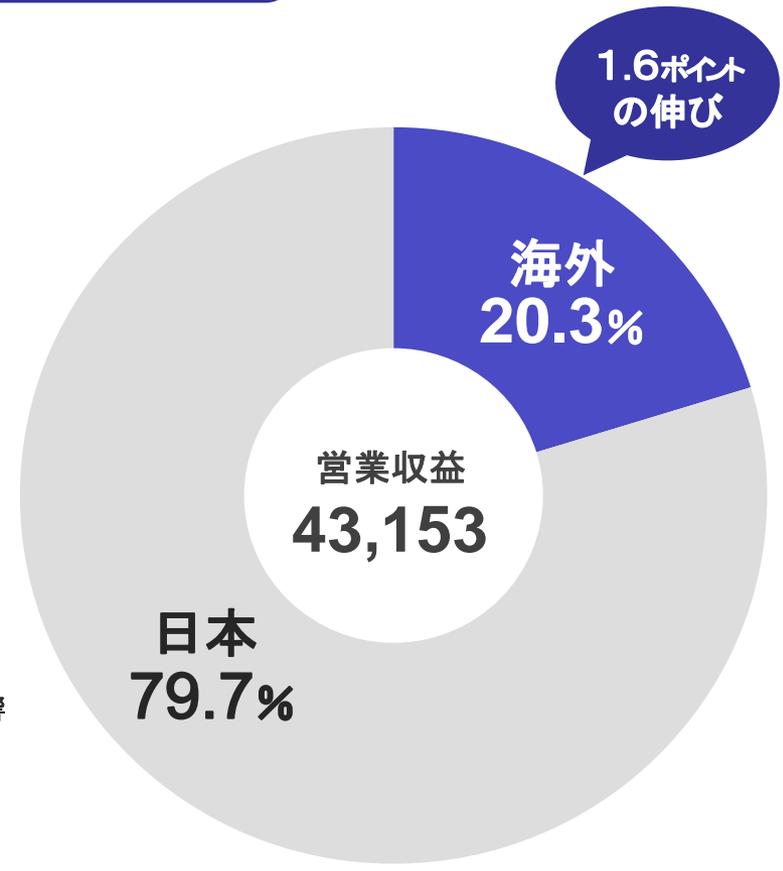
営業収益(所在地別)

海外の営業収益が17.7%増加し、シェアを伸ばす

所在地別



構成比





営業収益(品目別)

インテリアおよび自動車関連の取扱いが増加

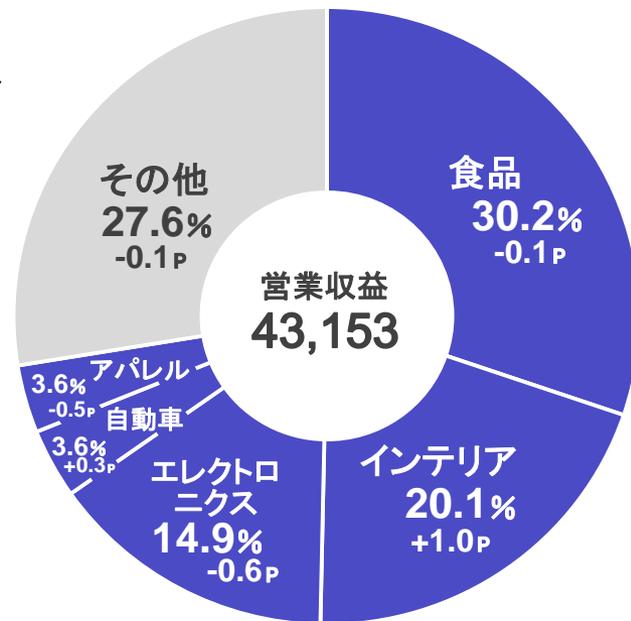
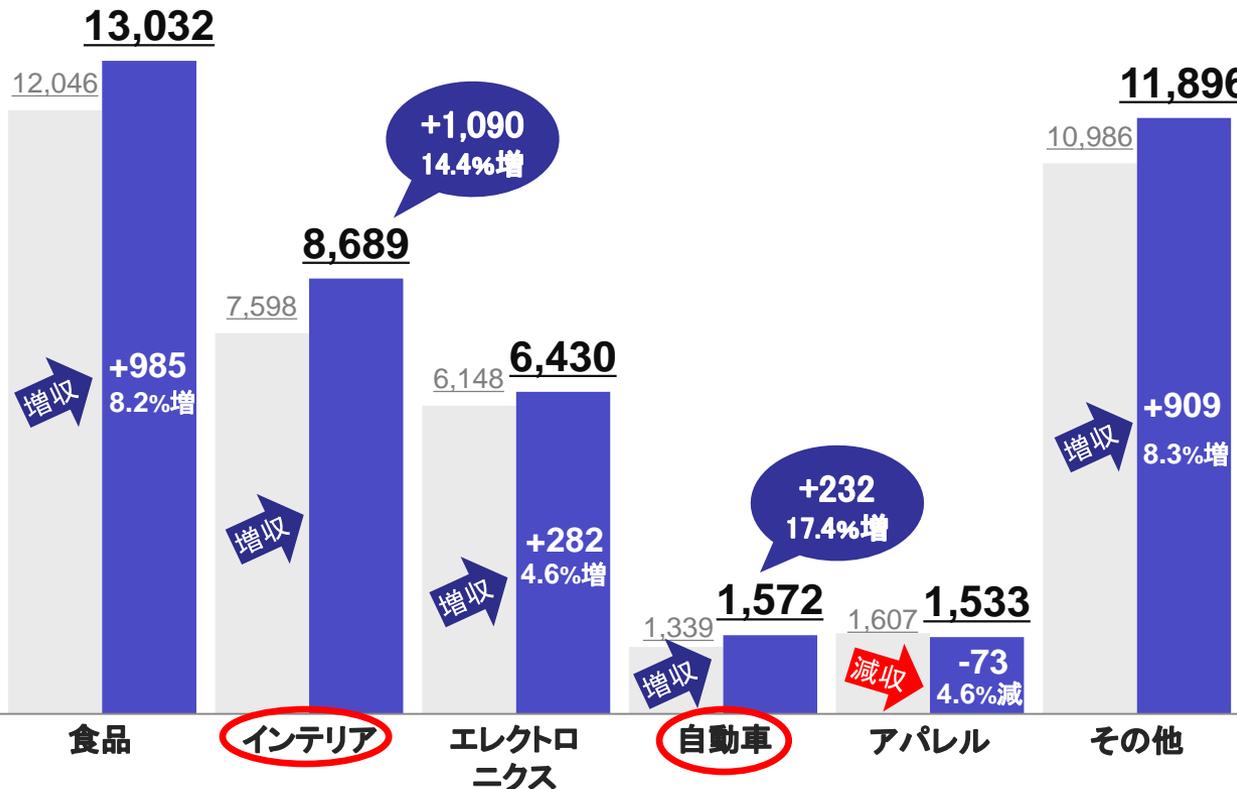
(単位:百万円)

■ 15/3期 ■ 16/3期

品目別

構成比

※Pはシェアの増減ポイント
(前年同期比)





燃料価格、為替の変動による影響額

燃料価格、為替変動とも業績にプラスの影響

燃料(軽油)価格		15/3期	16/3期
影響額※1	営業総利益	-13百万円	+2億96百万円
(参考) 平均購入単価	日本 (使用量)	108.1円 (4.1百万ℓ)	82.2円 (4.2百万ℓ)
	ベトナム (使用量)	20,354VND (5.6百万ℓ)	14,070VND (5.0百万ℓ)

単価下落により
プラスの影響

※1 軽油平均購入単価の増減×当期使用量

為替		15/3期	16/3期
影響額※2	営業収益	+5億14百万円	+8億6百万円
	営業利益	+11百万円	+16百万円
(参考) 為替レート(TTM) ベトナムドン(VND)		1VND=0.00501円 (1円=199VND)	1VND=0.00552円 (1円=181VND)

円安により
プラスの影響

※2 ベトナムホールディング会社を除く海外グループ各社の単純合算値による影響額



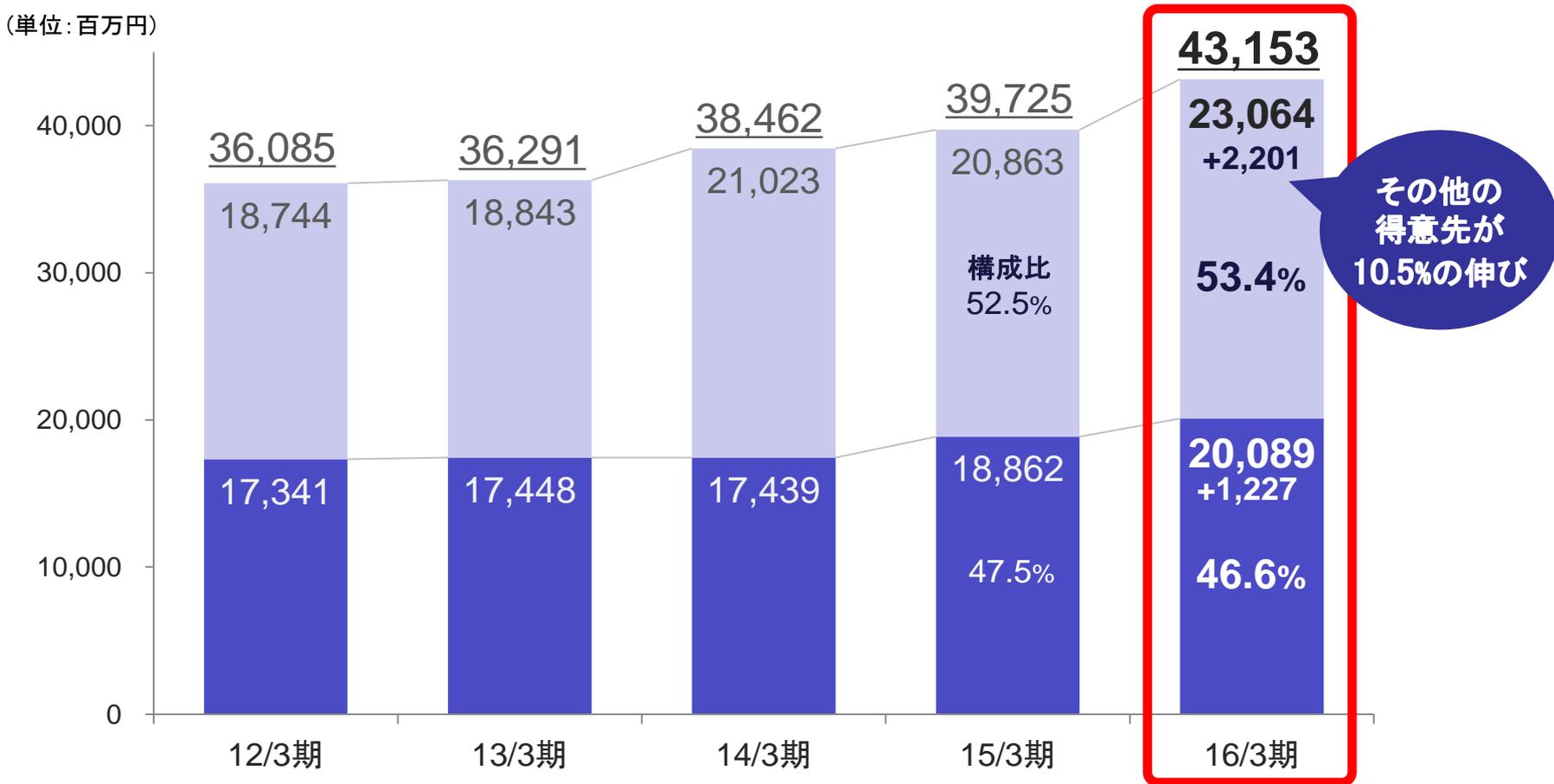
クライアントの構成

新規得意先の獲得により、その他の得意先が続伸

営業収益

■ 売上上位10社計 ■ その他の得意先計

(単位: 百万円)





主な新規得意先の開発実績(国内)

新設拠点を中心に得意先を獲得

取扱品目		インテリア	エレクトロニクス	その他	その他	その他	食品	その他
取扱貨物		輸入家具	LED照明	日用品・衛生用品	飲料用容器	教育用品通販	チルド食品	日用品
取引範囲	貨物自動車 運送事業	○	○	○	—	○	○	○
	センター事業	○	○	○	○	○	○	—
	アセット事業	○	○	○	○	○	○	○
本稼働時期		15年4月	15年4月	15年7月	15年9月	15年10月	15年10月	16年1月
営業拠点		埼玉県	埼玉県	神奈川県	神奈川県	埼玉県	神奈川県	埼玉県

※2016年3月期に受注した日本ロジテム単体の新規得意先のうち、主な実績を抜粋



貸借対照表

事業用車両の購入(ベトナム)などにより固定資産が増加

貸借対照表

(単位:百万円)

総資産
36,768



15/3期末

37,636



16/3期末

主な増減要因

流動資産

「受取手形及び営業未収入金」の増加

固定資産

「機械装置及び運搬具」「投資有価証券」の増加

流動負債

「1年内返済予定長期借入金」の減少

固定負債

「長期借入金」の増加

純資産

「為替換算調整勘定」「退職給付に係る調整累計額」の減少

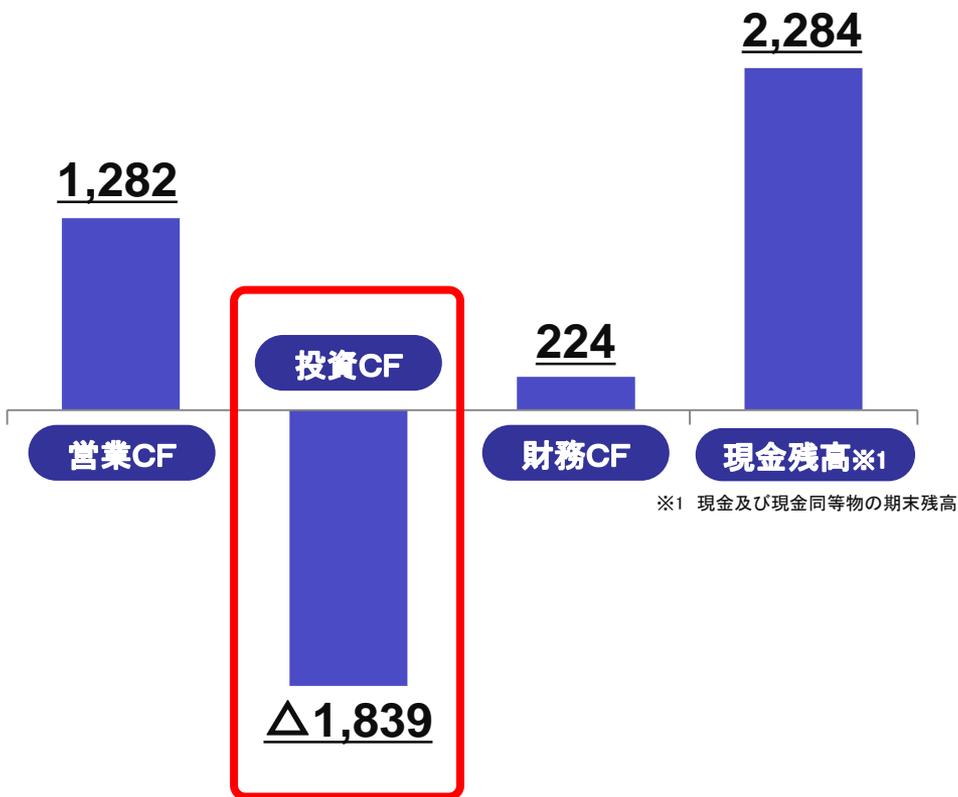


キャッシュ・フロー

主にベトナムへの投資により投資CFが大きく変動

16/3期キャッシュ・フロー

(単位:百万円)



主なキャッシュの増減要因

- 営業CF 「減価償却費」の増加
- 投資CF 「有形固定資産の取得」による支出
「投資有価証券の取得」による支出**
- 財務CF 「長期借入金」の増加

(参考)キャッシュ・フロー比較

	15/3期	16/3期	増減
営業CF	2,435	1,282	-1,152
投資CF	$\Delta 216$	$\Delta 1,839$	-1,622
財務CF	$\Delta 1,760$	224	+1,984
換算差額※2	126	$\Delta 44$	-171
現金残高※1	2,661	2,284	-377

※2 現金及び現金同等物に係る換算差額

1. 2016年3月期 決算の実績

2. 2017年3月期の見通し

3. 今後の取り組み



2017年3月期の見通し

(単位:百万円)

	16/3期 実績	17/3期 予想	増減額	増減率
営業収益	43,153	44,000	+846	2.0%
営業利益 (同利益率)	273 (0.6%)	370 (0.8%)	+96	35.1%
経常利益 (同利益率)	238 (0.6%)	270 (0.6%)	+31	13.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (同利益率)	45 (0.1%)	10 (0.0%)	-35	-78.0%
1株あたり当期純利益	3.32円	0.73円	-2.59円	-78.0%
配当金	8円	8円	±0円	±0円
主要為替レート(TTM) VND(ベトナムドン)	1VND=0.00552円 (1円=181VND)	1VND=0.00519円 (1円=193VND)	-0.00033円	-6.0%



営業収益の見通し(事業の種類別)

アセット事業で約8%の増収(前年同期比)を見込む

(単位:百万円)

	15/3期 実績	16/3期 実績	17/3期 予想	増減額	増減率	セグメント別の 見通し
貨物自動車 運送事業	19,270	20,281	20,536	+255	1.3%	・輸送量の増加(ベトナム)
センター事業	6,852	7,919	7,775	-144	-1.8%	・16/3期の大ロススポット作業 分を見込まず(日本ロジテム) ・エレクトロニクス関連の作業 量が減少(ベトナム)
アセット事業	6,952	7,755	8,382	+627	8.1%	・保管能力の増強により増加 (日本ロジテム、タイ、ラオス、 ベトナム)
その他事業	6,650	7,197	7,305	+108	1.5%	・旅客自動車運送事業が増加 (ベトナム、ミャンマー)
営業収益計	39,725	43,153	44,000	+846	2.0%	



営業収益の見通し(所在地別)

海外が3.5%の増収(前年同期比)となる見込み

(単位:百万円)

	15/3期 実績	16/3期 実績	17/3期 予想	増減額	増減率	所在地別の 増減予想
日本	32,299	34,412	34,950	+538	1.6%	日本ロジテム +5.7億円 国内子会社 -0.3億円
(構成比)	81.3%	79.7%	79.4%			
海外	7,426	8,741	9,049	+308	3.5%	ベトナムグループ +1.8億円 ほか海外子会社 +1.2億円
(構成比)	18.7%	20.3%	20.6%			
営業収益計	39,725	43,153	44,000	+846	2.0%	
主要為替レート(TTM) VND(ベトナムドン)	1VND=0.00501円 (1円=199VND)	1VND=0.00552円 (1円=181VND)	1VND=0.00519円 (1円=193VND)	-0.00033円	-6.0%	2016年1月~3月の 平均為替レート



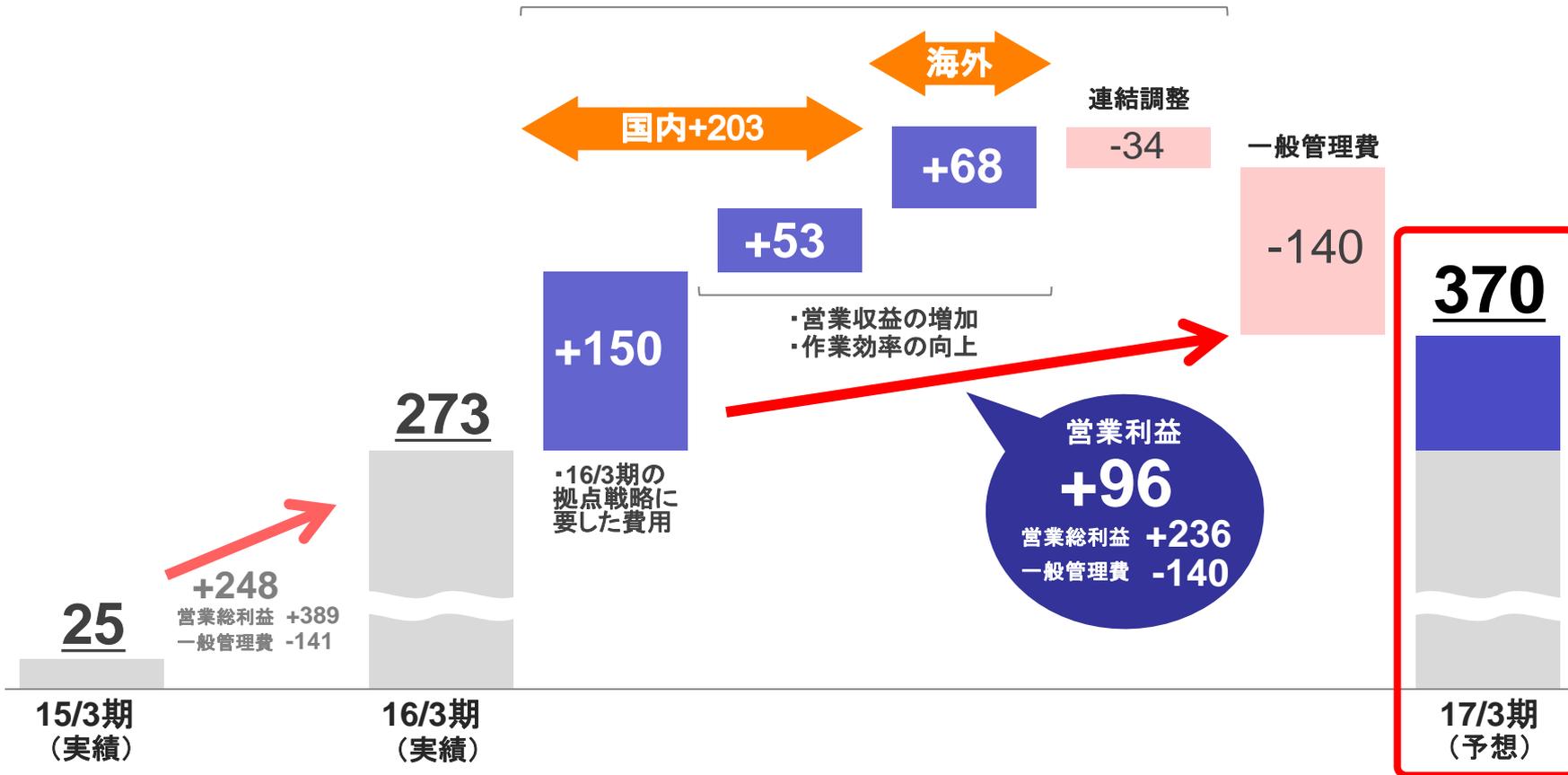
営業利益の見通し

国内の利益改善により増益を見込む

営業利益

(単位:百万円)

営業総利益増減



1. 2016年3月期 決算の実績

2. 2017年3月期の見通し

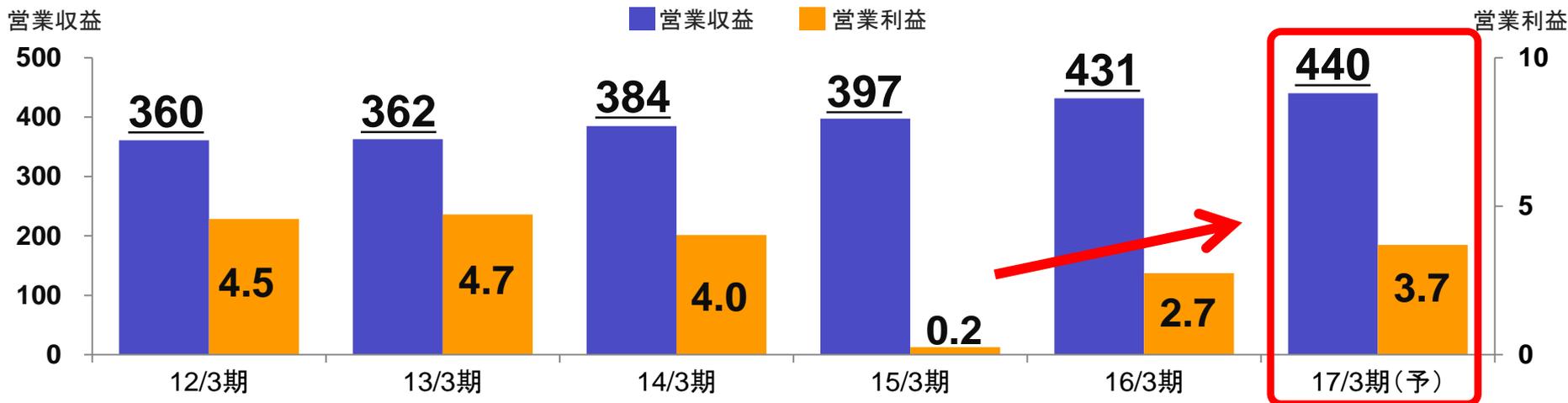
3. 今後の取り組み



現在の収益環境

連結業績の推移

(単位: 億円)



事業を取り巻く環境

現在の主な事業展開と収益環境

国内	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減による国内市場の縮小 ・個人消費の停滞による荷動きの鈍化 ・人手不足による人件費の増加 ・物流ニーズの多様化、高度化 ・競争の激化 	日本ロジテム <ul style="list-style-type: none"> ・積極営業により国内3PL事業を拡大 ・燃料価格の下落により運送コストの負担が低減 ・料金改定による利益の改善 ・新たに開始した物流業務に先行投資が発生
		国内グループ会社 <ul style="list-style-type: none"> ・地域や専門的な事業への集中により事業を展開 ・燃料単価下落により運送コストの負担が低減 ・料金改定による利益の改善
海外	<ul style="list-style-type: none"> ・経済成長の減速 ・競争の激化(日系物流企業の進出) ・人件費の増加 	海外グループ会社 <ul style="list-style-type: none"> ・インドシナ半島地域を中心に事業を展開 ・燃料単価下落により運送コストの負担が低減



2016年度の取り組み

2016年度グループ経営方針

利益が出る体質への変革

- グループの**合理化、効率化**の推進
- **スクラップ & ビルド**の推進
- **人材育成**の革新



国内

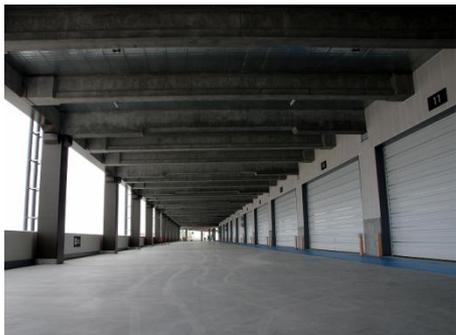
3PL事業の拡大

- ・基盤得意先となることが見込める**新規得意先獲得**と**既存得意先との取引の深耕**
- ・グループ横断的な**拠点体制、配置、業務内容の最適化**
- ・輸送ネットワークの拡大と最適化
- ・新設拠点（綾瀬、吉見、郡山）の安定運営
- ・合理化、効率化による**コスト競争力の強化**
- ・人材育成の強化



新設拠点の概況(綾瀬営業所)

神奈川県綾瀬市に2015年5月開設



日本ロジテム 綾瀬営業所	
開設	2015年5月
所在地	神奈川県綾瀬市小園771
アクセス	圏央道「海老名IC」約6km
敷地面積	31,699.41㎡(約9,589坪)
延床面積	68,642.64㎡(約20,764坪)
構造	地上5階建、免震PC構造、一部鉄骨造
主要取扱品目	インテリア、食品、その他(日用・衛生用品)



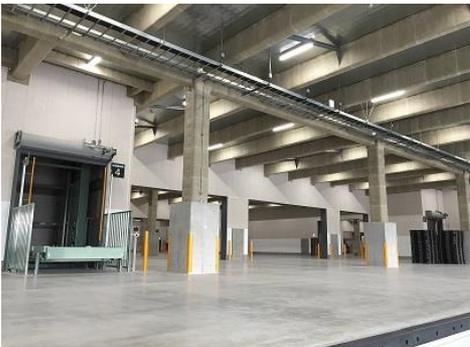
新設拠点の概況(吉見営業所)

埼玉県吉見町に2015年10月開設



日本ロジテム 吉見営業所

開設	2015年10月
所在地	埼玉県比企郡吉見町西吉見480
アクセス	関越道「東松山IC」約4.5km、圏央道「川島IC」約7.3km
敷地面積	33,913.13㎡(約10,258坪)
延床面積	62,281.32㎡(約18,840坪)
構造	地上4階建、鉄骨造
主要取扱品目	食品、その他(通販)

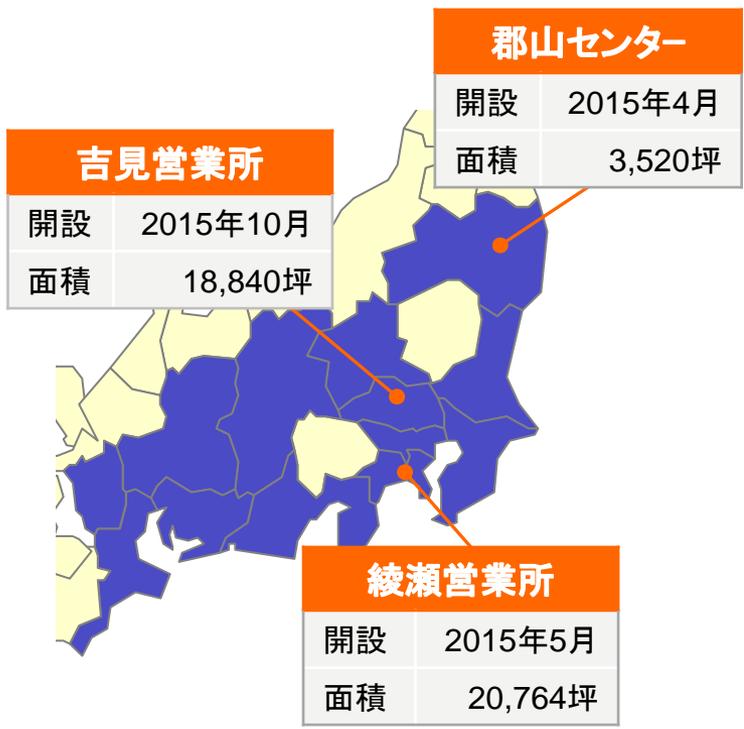




国内拠点戦略の状況

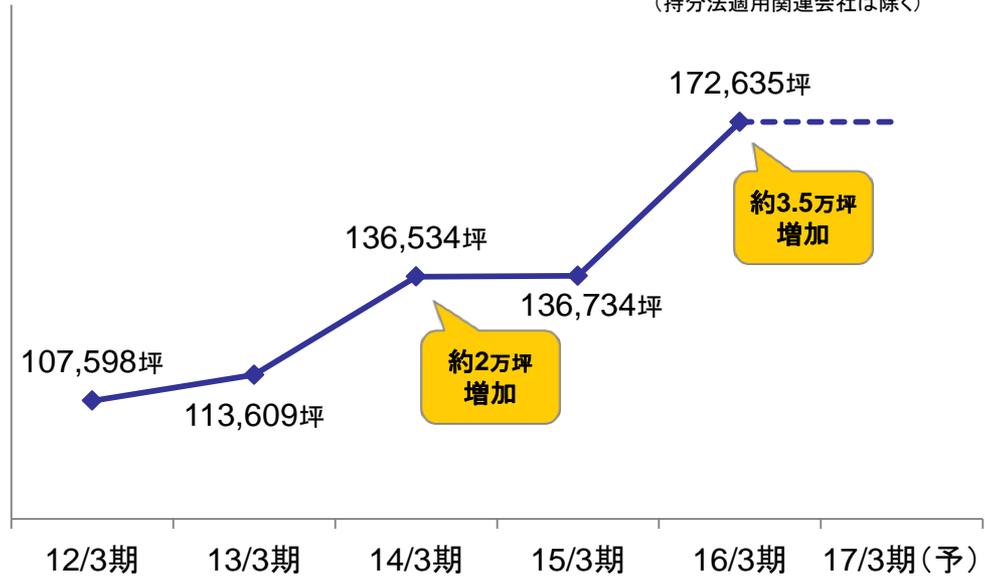
体制・配置・業務内容の最適化を推進

2015年4月以降の国内新設拠点



国内の倉庫面積

※当社および国内連結子会社の保有および借用倉庫面積計
(持分法適用関連会社は除く)



16/3期に実施した主な拠点の統廃合	
15年4月	・横浜第2営業所を横浜第1営業所に 統合
15年5月	・羽田営業所を板橋営業所に 統合
15年9月	・川崎営業所(5,694坪)を 閉鎖



福岡ロジテム、九州圏の拠点拡充へ

(持分法適用関連会社)

アイランドシティに2棟目となる拠点の開設を予定



2017年1月
開設予定

アイランドシティ 第2物流センター(仮称)

所在地	福岡市東区
延床面積	約5,000坪

アイランドシティ物流センター

開設	2014年5月
所在地	福岡市東区
延床面積	6,796坪



アイランドシティ物流センター

佐賀センター

開設	2015年8月
所在地	佐賀市久保田町
延床面積	1,777坪



佐賀センター

福岡ロジテム株式会社

所在地	福岡県糟屋郡宇美町
資本金	6,000万円
設立	2005年10月
事業内容	貨物利用運送、倉庫保管
従業員	234名(臨時社員・派遣社員含む)
株主	日本ロジテム(株) 50% コバヤシライン(株) 50%

● は福岡ロジテム既存拠点

※2016年3月末



海外

アジア地域の事業展開を加速

- ・新規得意先獲得と既存得意先との取引の深耕
- ・冷凍冷蔵分野を含めた食品物流の取扱い拡充（ベトナム）
- ・商流を活かした物流業務の開発（ベトナム）
- ・インドシナ半島地域内の国際陸上輸送網の拡充（ベトナム・タイ・ラオス・ミャンマー・カンボジア）
- ・ミャンマーにおける物流事業への着手
- ・グローバルな人材の確保と人材育成の強化



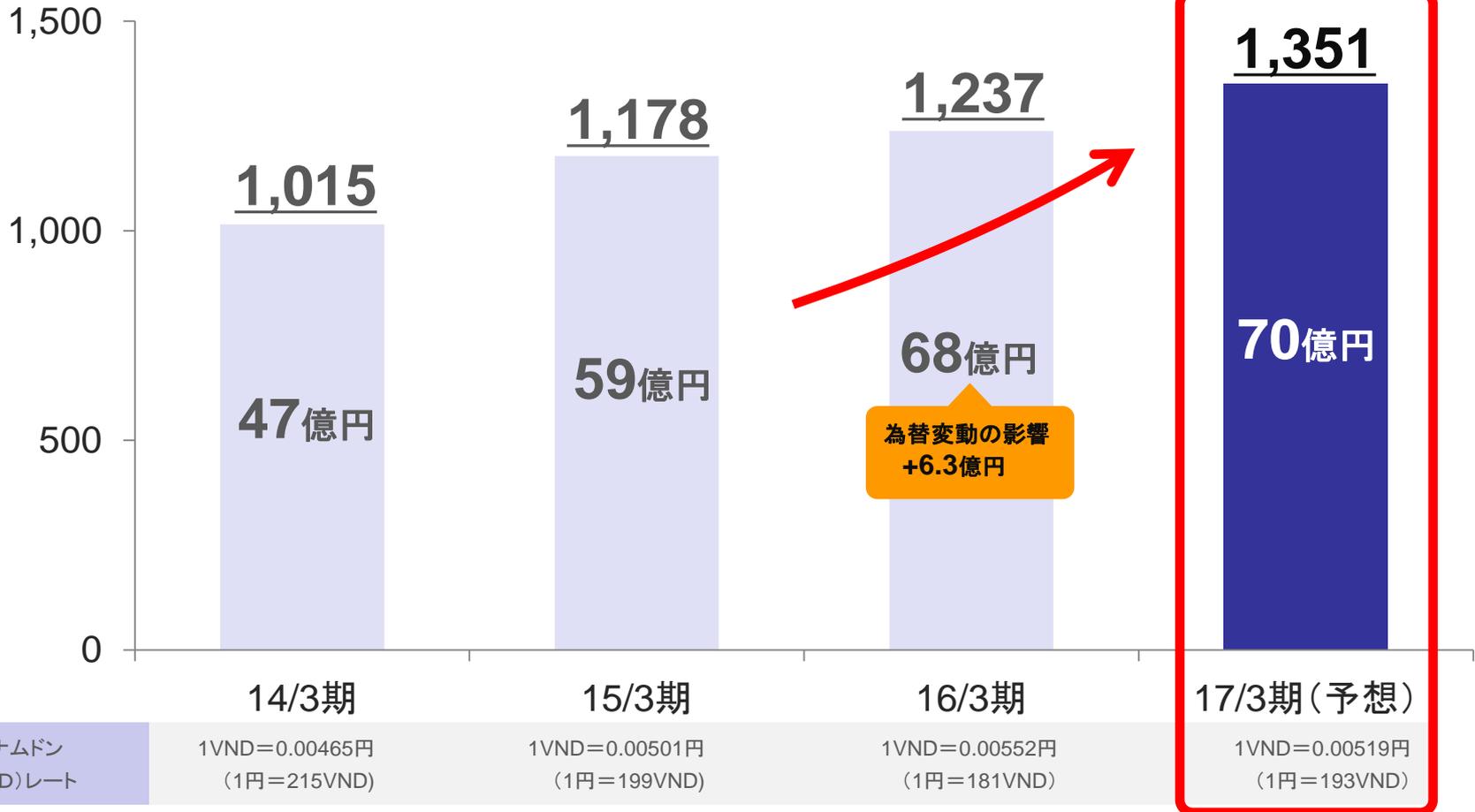
ベトナムグループの業績推移(営業収益)

着実に事業を拡大させ増収を見込む

営業収益

※ベトナムグループ6社の連結数値(ベトナムグループ間取引調整後)

(単位: 10億VND)





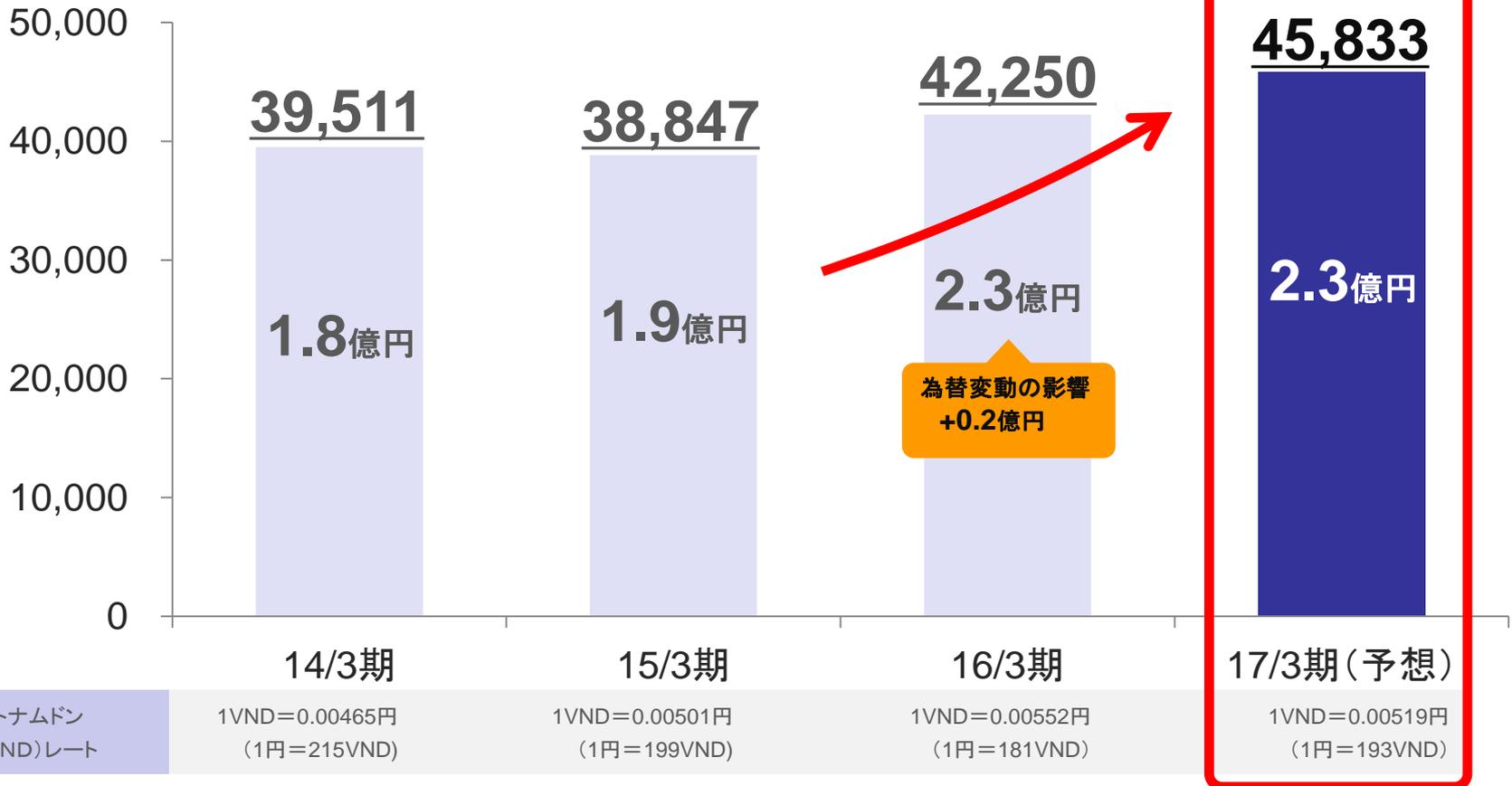
ベトナムグループの業績推移(営業利益)

営業収益の増加による増益を見込む

営業利益

※ベトナムグループ6社の連結数値(ベトナムグループ間取引調整後)

(単位:百万VND)





ベトナムグループの重点施策

ベトナムで強固な事業基盤を構築

(統括会社) LOGITEM VIETNAM HOLDING & INVESTMENT

- ・ベトナムグループ各社に対する経営指導の強化と効果的な経営資源の投下
- ・ベトナムを中心としたインドシナ半島における事業戦略の展開



旅客運送

LOGITEM VIETNAM NO.1

- ・旅客運送事業の持続的な成長
- ・人材の確保と育成による高品質なサービスの提供



物 流

LOGITEM VIETNAM NO.2 LOGITEM VIETNAM CORP. CLK COLD STORAGE※持分法適用関連会社

- ・食品物流サービスの更なる拡充
- ・付加価値の高い輸送サービスの構築
- ・現地従業員の業務レベルの向上による物流品質の向上



卸売・小売

LOGITEM VIETNAM TRADING L&K TRADING

- ・商流と物流が連携した営業活動の推進
- ・卸売・小売事業の拡大
- ・ベトナム各社、ロジテムインターナショナルとの連携強化





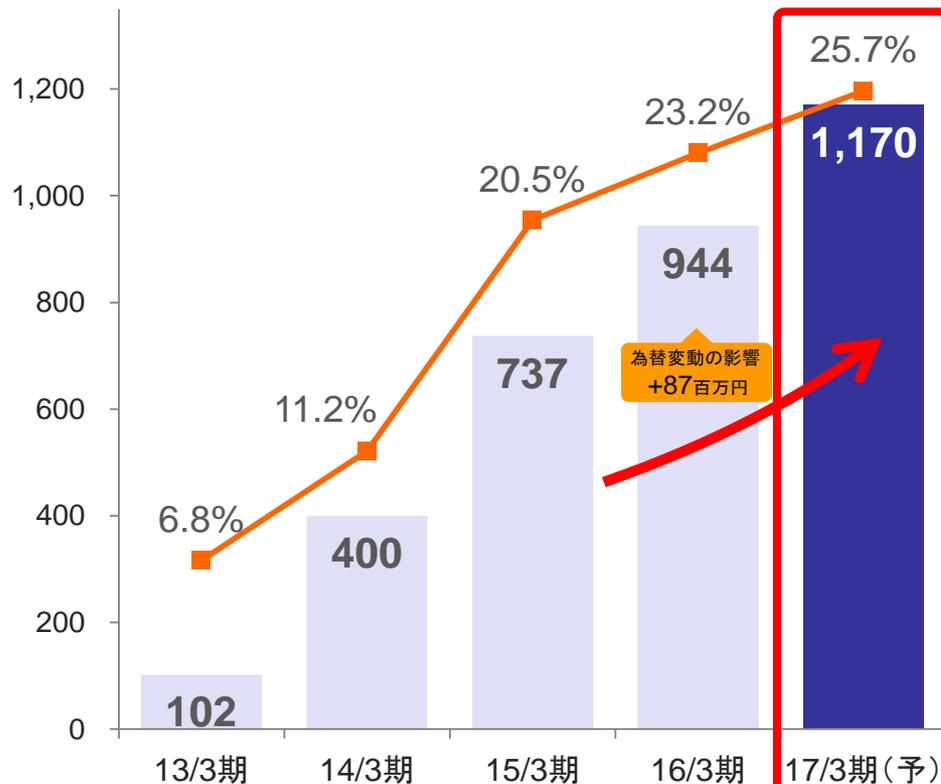
ベトナム、食品物流への取組み

新規得意先の獲得もあり順調に拡大

営業収益(食品物流)

※LOGITEM VIETNAM CORPとLOGITEM VIETNAM NO.2
の売上(単純合算)に占める食品関連の売上高とその割合

(単位:百万円)

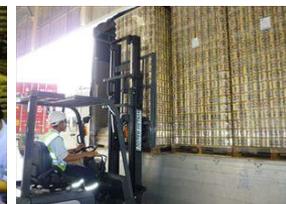


業務内容(食品物流)

- ・配送センター内での入出庫・保管・在庫管理
- ・各配送センターから店舗までのトラック輸送
- ・各セールスデポの営業用車両リース業務



- ・工場の構内作業24時間体制、配送





ベトナム、CLK社7月から稼働へ

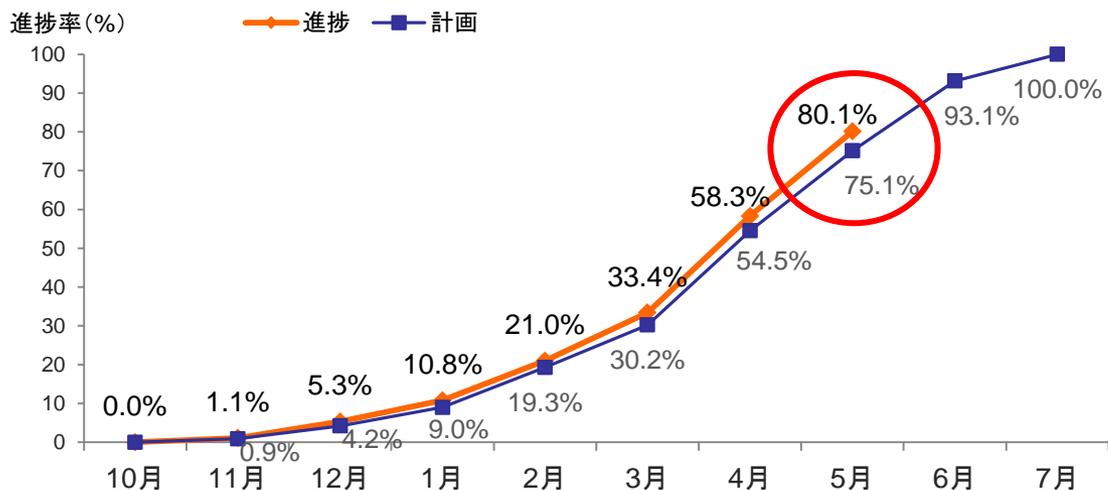
冷凍冷蔵食品の取扱いに向け営業活動を推進



※完成予想パース図



工事進捗状況



CLK COLD STORAGE CO.,LTD.

所在地	ベトナム国ビンズン省
資本金	15百万USDドル
設立	2015年4月
営業開始	2016年7月(予定)
出資比率	日本ロジテム(株) 26% 川崎汽船(株) 25% (株)海外需要開拓支援機構 49%



タイ、バンナー地区に新拠点を開設

既存得意先の拡大と集約による効率化を図る



バンナーロジスティクスセンター

所在地	バンナー地区 (サムットプラカーン県)
延床面積	3,229坪
取扱品目	食品、化成品など
稼働開始	2015年10月

● はロジテムタイランド既存拠点



バンナーロジスティクスセンター

LOGITEM (THAILAND) CO.,LTD.

所在地	バンコク市
資本金	10,000千BAHT
設立	1992年11月
従業員数	373名
倉庫面積	4,600坪
トラック台数	45台

※2015年12月末



ラオス、得意先ニーズに応え新倉庫を建設

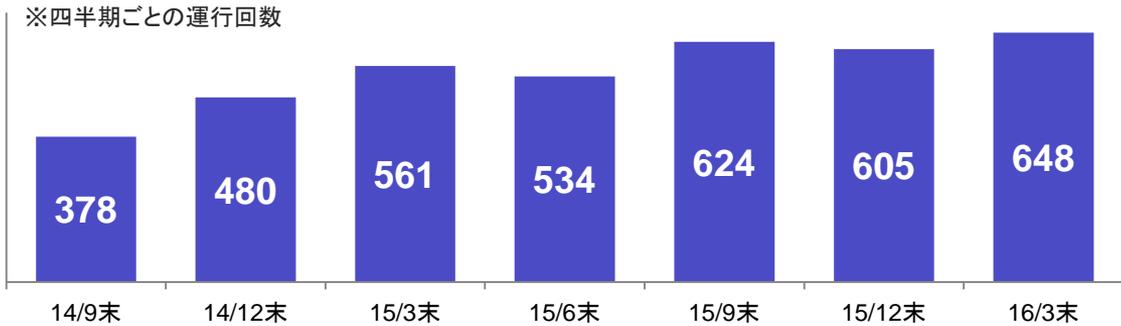
保管機能の増強と国際陸上輸送の拡大



ラオス新倉庫	
延床面積	約900坪
稼働開始	2016年6月(予定)

運行回数(ラオス・タイ間)

(単位: 運行回数)



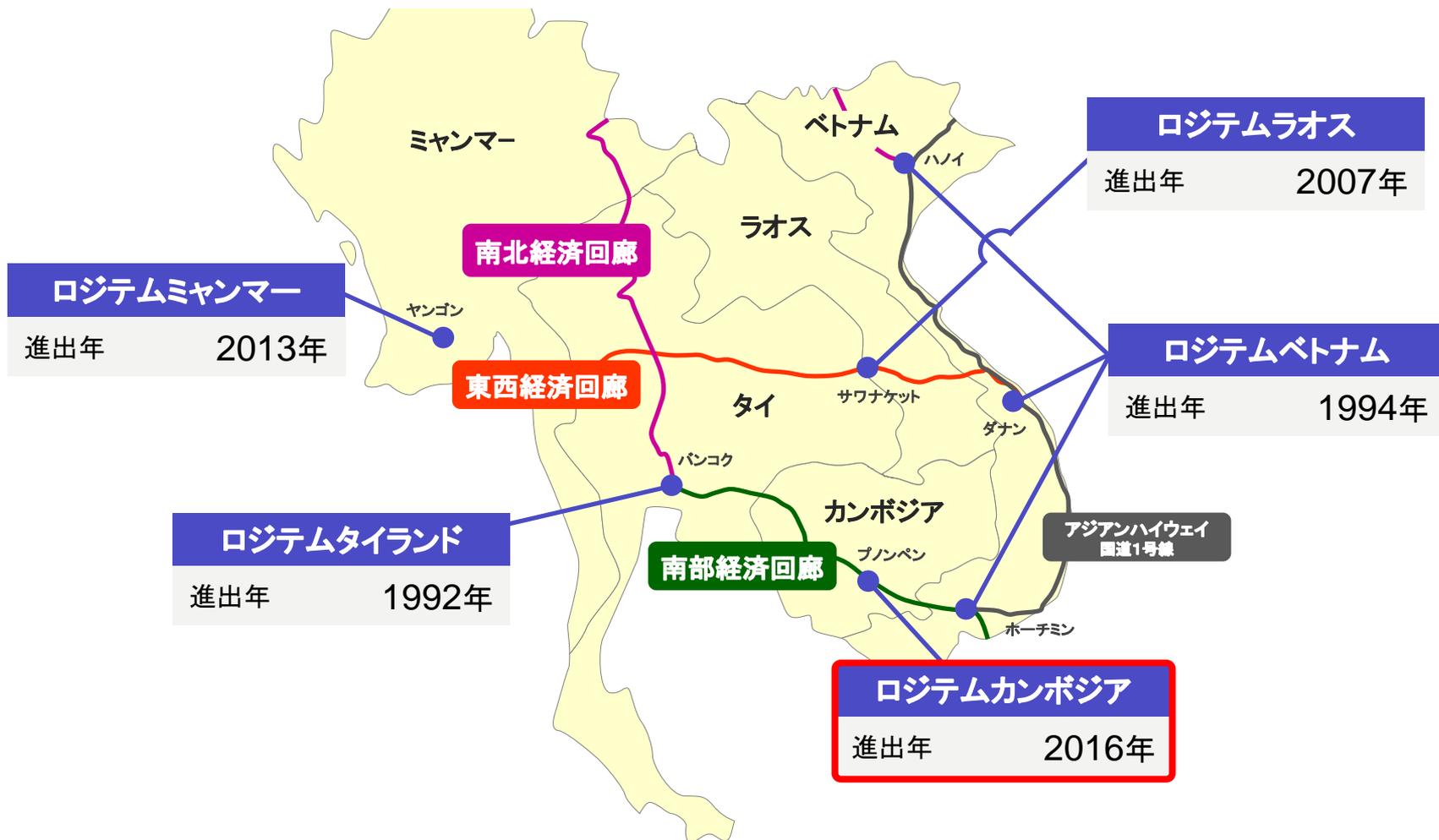
LOGITEM LAOS GLKP CO.,LTD.	
所在地	サバナケット県
資本金	700千USドル
営業開始	2007年10月
従業員数	10名
倉庫面積	569坪

※2015年12月末



国際陸上輸送網を拡充

域内物流需要の増加を見据え、多国間の陸上輸送網を構築





資本政策について(配当)

基本方針

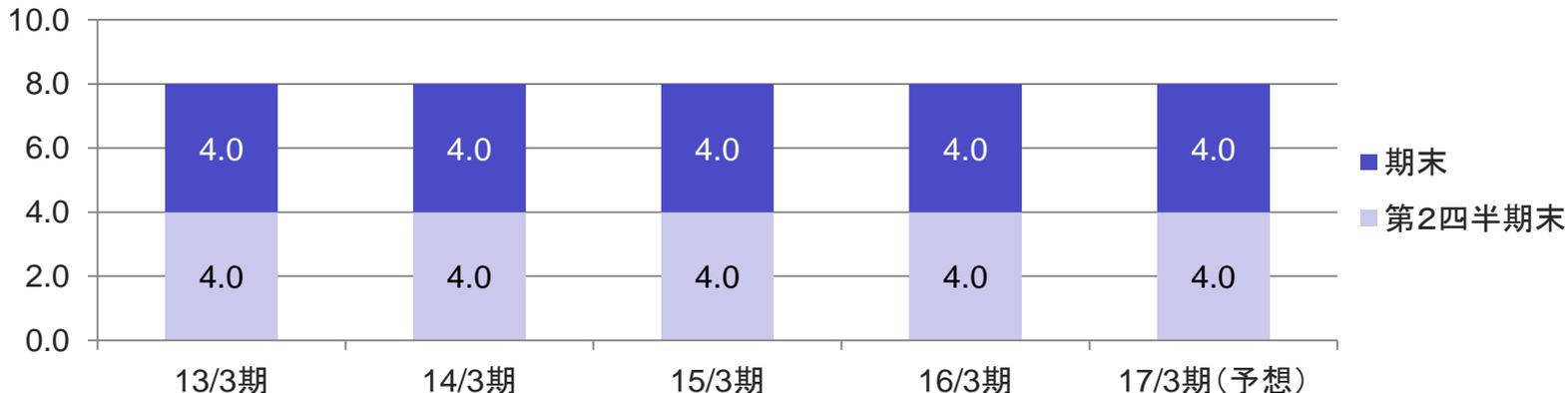
安定配当の継続

株主の皆様に対する安定した配当の継続を経営の最重要課題の一つとして位置付けており、業績の進展状況や配当性向等を勘案し、利益配分に積極的に取り組んでいく方針です。

<1株あたり年間配当額>

	13/3期	14/3期	15/3期	16/3期	17/3期(予想)
第2四半期末	4.0円	4.0円	4.0円	4.0円	4.0円
期末	4.0円	4.0円	4.0円	4.0円	4.0円
年間	8.0円	8.0円	8.0円	8.0円	8.0円
配当性向(連結)	53.1%	137.5%	—	241.2%	—

(単位:円)





日本一信頼される企業グループを目指す

保管、荷役、流通加工、情報システム、3PLへと進化するロジスティクス業界





【参考資料】 設備投資の状況

[有形固定資産]

2016年3月期(実績)

	取得額	概要
日本ロジテム	7億6百万円	太陽光発電システム導入
国内連結子会社	1億23百万円	事業用車両購入
海外連結子会社	11億28百万円	新倉庫への設備購入など
合計	19億58百万円	※ベトナムへの設備投資額(9億4百万円)

2017年3月期(予定)

	取得額	概要
日本ロジテム	2億40百万円	事業用車両、運搬具購入など
国内連結子会社	3億83百万円	
海外連結子会社	9億12百万円	※ベトナムへの設備投資額(6億27百万円)
合計	15億37百万円	



【参考資料】当社グループの概要①

ロジテムグループの事業

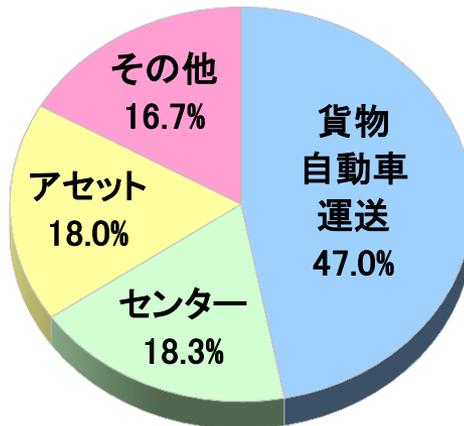
事業の種類別セグメント

貨物自動車運送事業
トラックなどを使用して貨物を運送する事業

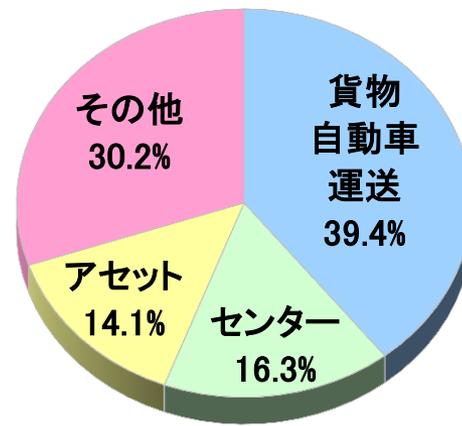
センター事業
貨物の入出庫などの荷役、流通加工、事務代行を行う事業

アセット事業
貨物の保管、不動産賃貸借および仲介を行う事業

その他事業
引越事業、施工関連事業、輸出入通関事業、旅客自動車運送事業などの物流周辺事業



連結売上高

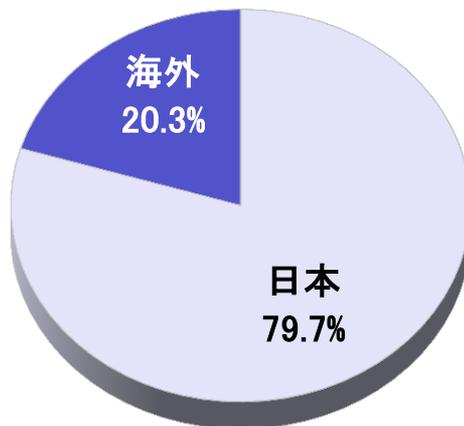


セグメント利益

所在地別セグメント

日本

海外
ベトナム、中国、台湾、タイ、ラオス、ミャンマー



連結売上高

(16年3月期データ)

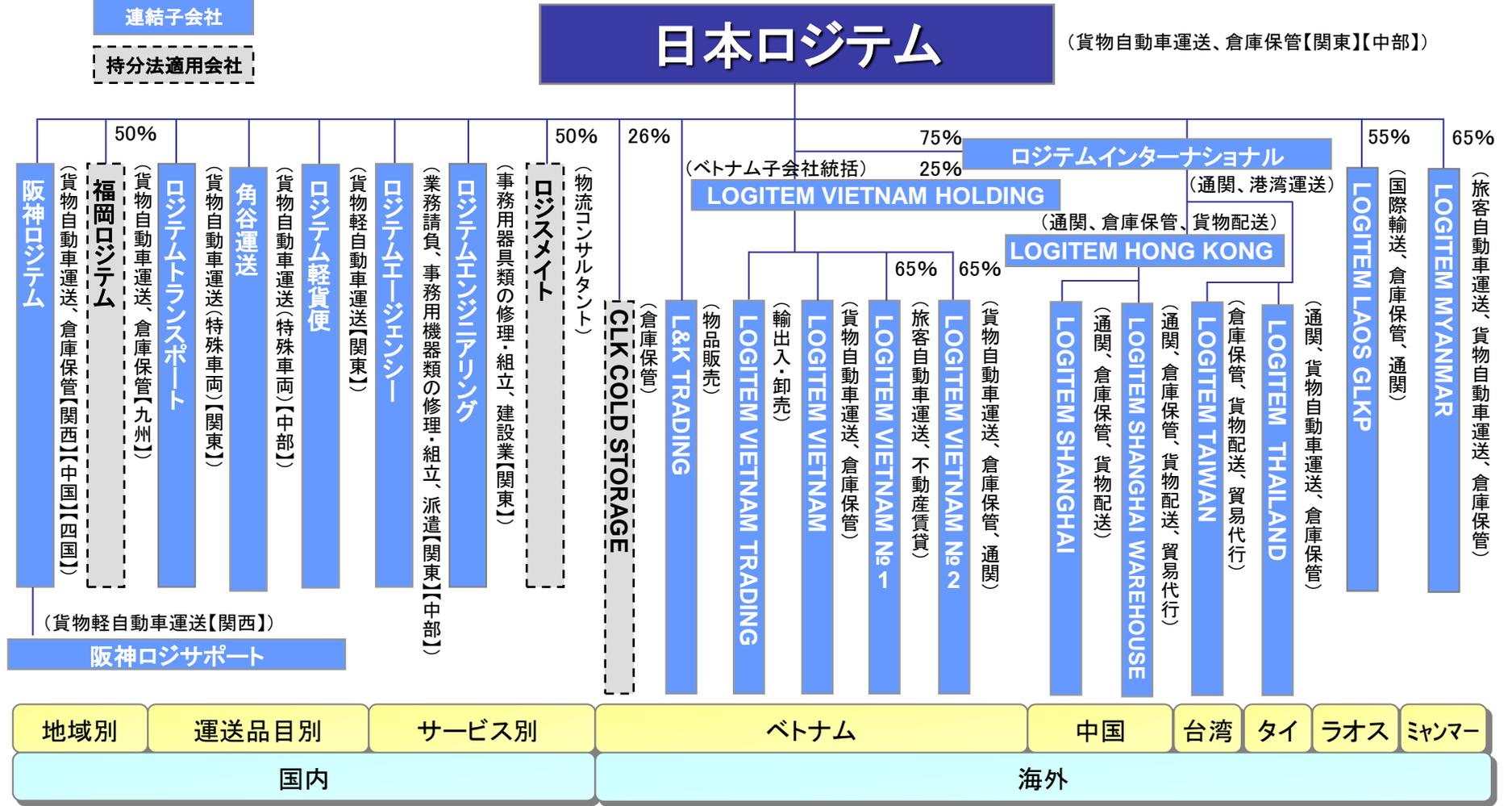


【参考資料】当社グループの概要②

ロジテムグループ

地域・事業体別に国内・海外に24社のグループ会社

(2016年3月末時点)

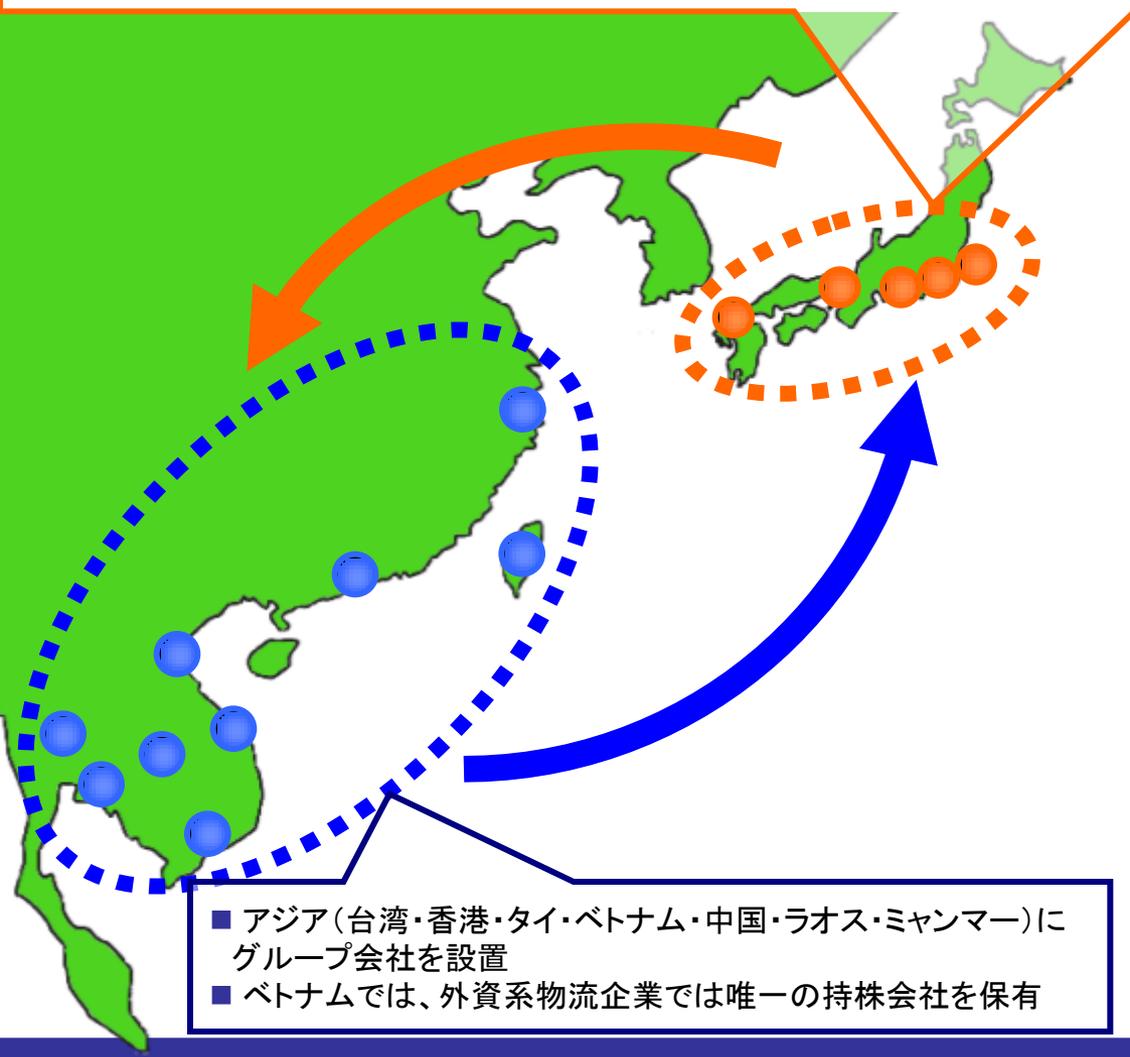




【参考資料】

当社グループの事業展開

- 首都圏を中心に展開、中部・関西・中国・四国・九州にグループ会社の拠点を設置
- 食品・インテリア・エレクトロニクス・アパレルなど幅広い取扱品目の物流ノウハウを蓄積



- アジア(台湾・香港・タイ・ベトナム・中国・ラオス・ミャンマー)にグループ会社を設置
- ベトナムでは、外資系物流企業では唯一の持株会社を保有

国内(11社)	
東京	日本ロジテム株式会社 ロジテムエージェンシー株式会社 ロジテムインターナショナル株式会社 ロジテムエンジニアリング株式会社 株式会社ロジテム軽貨便 ロジスメイト株式会社※
千葉	ロジテムトランスポート株式会社
愛知	角谷運送株式会社
兵庫	阪神ロジテム株式会社 阪神ロジサポート株式会社
福岡	福岡ロジテム株式会社※

海外(14社)	
台湾	LOGITEM TAIWAN CO.,LTD.
香港	LOGITEM HONG KONG CO.,LTD.
タイ	LOGITEM(THAILAND)CO.,LTD.
ベトナム	LOGITEM VIETNAM HOLDING & INVESTMENT COMPANY LIMITED LOGITEM VIETNAM CORP. LOGITEM VIETNAM CORP.NO.1 LOGITEM VIETNAM CORP.NO.2 L&K TRADING CO.,LTD. LOGITEM VIETNAM TRADING CO.,LTD. CLK COLD STORAGE COMPANY LIMITED※
中国	LOGITEM SHANGHAI CORP. LOGITEM SHANGHAI WAREHOUSE CORP.
ラオス	LOGITEM LAOS GLKP CO.,LTD.
ミャンマー	LOGITEM MYANMAR CO.,LTD.

※持分法適用会社

(2016年3月末時点)



- 本資料に記載されております当社の将来の業績に関わる見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。
- 当社の内部要因や、当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因が直接または間接的に当社の業績に影響を与え、本資料に記載した見通しが変わる可能性があることをご承知おき願います。



IRに関するお問合せ先

日本ロジテム株式会社 総合企画部 総合企画課

東京都港区新橋5-11-3

TEL: 03-3433-6711

物流センター・物流アウトソーシングなら

物流相談.com

<http://www.b-soudan.com>